

平成 29 年度 広島県立呉特別支援学校 役員会 だより vol.180

広島県立呉特別支援学校
PTA・教育振興会

平成 29 年 7 月 6 日実施分

呉特別支援学校 〒737-0911 広島県呉市焼山北三丁目 22 番 1 号

TEL (0823) 33-0300 FAX33-0308 <http://www.kure-sh.hiroshima-c.ed.jp/> E-mail kure-sh@hiroshima-c.ed.jp

PTA 会長より

本日は江能分級から蒲原 P T A 会長が来られました。先週・今週と台風や大雨で警報等が出ました。九州では大きな被害も出ています。災害時の避難について「我が家はどうすればいいのだろう」といつも考えさせられます。今後、避難に関して情報提供等が出来ればと思っています。

6 月 11 日(日)日曜参観後の環境整備では、たくさんの方に御協力いただき、ありがとうございました。お父さんの参加が多くみられ、大変うれしく思いました。また、改善点等を聞きながら、来年に活かしていこうと思っておりますので、ご協力よろしくお願ひします。

もうすぐ夏休みに入ります。夏休み中は生活のリズムが崩れがちですが、夏休み中に成長できたこと等を 9 月の役員会で報告し合えればと思います。

校長先生より

7 月 3 日(月)に昭和地区まちづくり協議会に参加してきました。まちづくり協議会に入ることによって、ふれあいフェスティバルにも参加させていただけるようになりました。学校の状況を自治会長さんをはじめ、いろいろな方々に説明させていただきました。

先週・今週の台風・大雨の時は、各ご家庭での子供への説明・理解等の事情があるなかで、本校は休校にはしませんでした。今後の参考にさせていただくこともありますので、御意見・情報を教えてください。

先週、全国の特別支援学校の校長が一堂に会して東京のオリンピックセンターで研修を受けてまいりました。全国で約 1,190 数校あるうちの約 900 人が集まって、文部科学省の説明や特総研(国立特別支援教育総合研究所)の説明等を受けてまいりました。次期学習指導要領についての報道もされていますが、学校でもその準備に動いているところです。教育課程についても研究中です。みなさんへ分かるように資料を整えて説明したいと思っています。

全特長場で、お世話になった先生方に呉特支ブレンドのコーヒーをお土産として持っていきました。パッケージも、お土産としても良いと実感しました。夏休みに開催される全国大会でもお話をと御指名いただきましたので、説明できたらと思っています。

子供達が開発したコーヒーがこのような形になるというのはとても珍しいことのように、出版される本に取り上げたいとの連絡がありました。誌面になったらお知らせいたします。

江能分級 蒲原 P T A 会長

江能分級では、人数の関係でこのような役員会はないのですが、今年度から少し活発な P T A 活動をしようという話になり、本日は本校の見学・勉強に参りました。よろしくお願ひします。

全員で 20 人程の小さな学校なので本校の役員会の代わりに、授業参観後、基本全員参加の保護者を開いて、学校行事等について話し合っています。でも、参加する保護者は半数程度です。保護者会に参加していれば、ダイレクトに情報が入るという利点があります。参加していない人には後日教頭先生が文書を作成し配布してくれています。ただし、学校行事についての事務連絡が主です。

教育振興会会長

最近の災害等の映像を見て、我が子が被害にあった場合にどのようにすれば困らないだろうかと考えた時、大切なのは子供を知っている人をまわりに増やす事です。子供にとっての地域コミュニティを支援者・学校と相談しながら、子供1人に対してどれだけの人が知っているかコミュニティの大きさを確認するのも良いと思います。学校も大事なコミュニティですが、学校だけで生活していたら、家と学校しかありません。パティオカフェも最初は学校だけでしたが、今は昭和市场センターでしたり、清掃も学校の中だけでしたが、今は北原のバス停、呉駅でもしています。「あの子は呉特支の子だね」って分かっていたく事も大切なので、諸行事に参加するなど、いろんな方法・手段で子供を知っている人を増やしてほしいと思います。時代に応じたコミュニティの作り方、避難先、災害から身を守ることをPTAでも勉強すると良いと思います。

各専門部の活動について

<<文化部>>

- ・PTA新聞ひまわりに載せる運動会の写真を選び、紙面レイアウトを考えました。先週グラ刷りが仕上がり、文化部で校正をし、先生方・PTA会長にも校正していただきました。その後、校正したグラ刷りとUSBを印刷会社へお渡しする予定です。

<<生活部>>

- ・6月11日(日)に行われた日曜参観後の環境整備は、天気も良く、30分という短い時間でしたが、たくさんの保護者、先生方に御協力いただき、学校周りや、校庭内もとてもすっきりして、綺麗になりました。御協力ありがとうございました。
- ・第2回環境整備を10月19日(木)に予定しています。予備日は10月23日(月)です。10月26日(木)に給食試食会を行う予定です。

<<研修部>>

- ・6月27日(火)に第1回研修会を行いました。東内校長先生を講師にお迎えし、『特別支援教育 私の夢 ～パートⅡ～』と題し講演いただきました。言語聴覚士でもある校長先生から、言葉が出てくるまでの仕組みや、普通に生活していてあまり考えたことのなかった咀嚼・嚥下についてのお話を伺いました。学校生活での実践としての取組、先生の子供たちへの熱い思いを「年中夢求」と表現され、わかる喜び、できる喜び、学ぶ喜び、を子供たちに味あわせたい、学校を育ちあい学びあう場所にしたいとおっしゃいました。2人1組になり、かっぱえびせんや水を使い、咀嚼・嚥下の実習を行い、目が見えない状態で食べさせられる恐怖感、首が上に傾いた状態で飲み込む難しさを体感するなど、実践を交えた研修会でした。質問タイムでも、アットホームな感じで色々お話がきけて、とても有意義な研修会になりました。
- ・第2回研修会は10月に作業所説明会を計画しています。

<<執行部>>

・広島県特別支援学校PTA協議会・総会について

6月9日(金)に県立総合体育館でありました。総会に参加し、広島県教委事務局教育部特別支援教育課課長西岡律子様「特別支援学校における学びの変革」という講演を聞いてきました。協議会役員の三役を2年間中元PTA会長が務めることになりましたので、協議会での活動についても今後報告していきたいと思っています。

各学校の取組をスライドを見ながら説明していただきました。呉特別支援学校の取組として、中学部1・2年のピーマンの収穫の様子が取り上げられ、1年生は2年生の実際の収穫の仕方を目で見て学ぶ、2年生は1年生に教えてあげるといふ、先生が介入しない生徒間での学び合いの様子が印象に残りました。他校の取組を知る事が出来たのでとても良かったです。学校と病院、学校と大学、学校と地域等いろんなところと関わりを持って子供たちの支援を考えていただいていることがよく分かりました。なかなか他の特別支援学校のことを知る機会はないので、スライドで見せていただき、興味深かったです。それぞれの学校で特色があり、とても参考になりました。

11月17日(金)に広島北特別支援学校でPTA交流会があります。また報告いたします。

・第1回学習会について

7月13日(木)に手をつなぐ育成会の徳永副会長を講師にお招きし、サポートファイル学習会を開催します。

今年度は全部で4回学習会を計画しています。(第2回：9月に社会保険労務士の畝田谷先生による障害基礎年金の学習会 第3回：12月頃に本校の山崎先生による障害特性についての学習会 第4回：2月頃に外部講師をお迎えして、性教育についてのお話)

・広島県高P連総会について

前PTA会長の友田真理子さんが表彰されました。(県教育長感謝状)

・県特別支援学校協議会意見交換会アンケートについて

毎年、特別支援学校PTA協議会で、特別支援教育の充実に向けての要望書を広島県教育委員会に提出しています。また、夏休み明けに配布いたしますので、アンケートの記入に御協力をお願いします。

・環境整備について(提案)

グラウンドのトイレに不具合があったり、もう少し綺麗にした方が良いという御意見をいただきました。元々環境整備の時にトイレ清掃をしたり、案内にも載せてはいたのですが、また改めて見直し清掃もできたらと思います。グラウンドのトイレは、生徒も普段から使っているので、生活部と検討・調整し綺麗にしていきたいと思っています。

学校より

・平成30年度教科用図書選定について

本校では管理職と教務部主任、各学部の教務部教科書担当者を構成メンバーとして、教科用図書選定委員会を設置しています。委員会では、本校児童生徒にとって、よりよい教科用図書を選定するよう協議を行っています。

広島県教育委員会が作成した採択基本方針に則り、選定資料を参考に十分な調査研究に基づいて選定し作成した採択申請書及び選定理由書を教育委員会へ提出します。

教科書の選定にあたりましては、公正確保に十分留意し、児童生徒の発達段階に応じた選定を行っています。更に、学部内また学部間の系統性を重視して選定しています。

平成30年度に義務教育諸学校で使用する教科用図書の採択基本方針にありますように、学習指導要領に示された「特別の教科 道徳」の目標や内容等に則り、本県の児童生徒に最も適切な教科用図書を採択します。平成30年度は小学部の採択年度です。小学部の「特別の教科 道徳」の教科用図書について、単一障害を例にして説明します。小学部第1・2学年では、「ノンタンぶらんこのせて」を選定しました。登場人物の表情が分かりやすく、良い事と悪い事を区別し、良いと思う事をすすんで行おうとすることや、身近にいる人に温かい心で接し、親切にすること等について書かれており、内容が掴みやすいという理由で選定しました。小学部第3・4学年では「みんなみんなみつけた」を選定しました。しかけ絵本のページをめくり、次々に動物を見つけながら友達を最後まで探そうとする登場人物の態度に共感を持ちやすい内容であり、友達と仲良くし助け合う、約束やきまりを守るという態度が育成されるため適切であるという理由で選定しました。小学部第5・6学年では「スイミー」を選定しました。海のなかの赤や青色の魚たちが自分の特徴に気付き、友達と助け合い力を合わせることでやりとげることができたという内容であり、適切であるという理由で選定しました。

*校長先生より…これから県教育委員会に提出して採択するのは教育長で、学校では選定段階です。不適切であれば、指導があり訂正したりします。これらは最終版ではなく途中経過のご報告です。校長の責任をもって選定を行い、県教育委員会へ提出し、決裁するのは教育長です。選定理由書等は行政開示のコーナーに並べられ全学校のものが見られるようになっています。学校の特色が手に持って見てとれるものなので、精度をあげて書くようにしています。

・第1回学校関係者評価委員会について

6月23日(金)に行いました。授業を全て観ていただき、貴重な御意見もいただきました。そのなかで、昭和市民センター長からは、「昭和市民センター入り口の清掃や花壇の整備等をしてもらいとても感謝している。市民からも好感が持てるという意見を多数聞くので嬉しいです。」とのお言葉をいただきました。「授業が良くなってきていますね」というお言葉もいただきました。職員も見られて、できたら説明化しながら分かっていたきたいという気持ちで授業をしているんだと思いました。センター的機能を発揮すべしということで、色々とお意見をいただきました。すべての小・中学校に御依頼いただいて教育相談主任がはいっているのですが、そのことももっとアピールしても良いのではという御意見もいただきました。清掃活動に出かけていったりすることを“デュアルシステム”というのですが、学校と企業とが提携して子供たちを派遣して作業学習を充実させていく方法です。それも模索してみてもどうか、その段階まできているという御意見をいただきましたので、今後考えていくよう職員になげかけました。

また、学ぶ場として図書室を機能化させ、時間潰しではなく、ただ並べるだけではなく、活用してくださいという御意見もいただきました。

*参加者より…昨年度と今回と参観しました。昨年は教室ごとに内容の質にばらつきがあったのが、今年は全部が良くなっているのを感じました。授業も先生たちが工夫され分かり易くされているの

がよく分かり、変わっていているのを実感できました。去年は先生へ質問すれば答えてくださっていましたが、今年は先生のほうから説明していただきました。教室が“授業をするところ”に変わってきました。授業の目当てを黒板(ホワイトボード)に掲げようという話でしたが、去年の最後のほうはほとんどの教室で実施されていました。ですが、今年はないところがありました。目当てを書くということは、この授業の目的・目標・こんな授業をしている、というのが子どもたちも一目瞭然で分かります。目当てを書き忘れると、授業の方向性を見失いますので統一していただきたいと思いました。

その他

・日曜参観日

- ◆避難訓練の様子をスライドで見せていただきました。大きな音にびっくりしていましたが、先生の指示で行動できていたので、良かったです。
- ◆掃除機のかけ方の授業でした。前の子を見て、自分ならこうすると考えながらしていたのが素晴らしいです。
- ◆子供の授業を受ける姿が、家での様子とは違い、妹の姉を見る目が変わり良かったです。日曜参観は兄弟のためにもとてもありがたいです。
- ◆栄養士の先生に食育の授業をしていただきました。後日、この時の話をしながら調理実習でカレーを作れたのが良かったです。
- ◆父親も参観しました。集中して出来ることもたくさんあるのですが、思ったよりできていないことに少しショックを受けていたようです。
- ◆授業でしていたジャンプを家でもがんばって練習しています。股関節が固いので、上手にできないのですが、練習してできるようになると良いと思っています。
- ◆休みがちな子でも、みんなが温かく仲間に入れてくれる姿が見られて、良かったです。
- ◆父親が参観したことで子供が頑張っていたので、お父さんの力はすごいと思いました。

・環境整備

- ◆お父さん方の活躍がとても素晴らしいです。

・学年懇談

- ◆福祉課の方に卒業までの流れを説明していただきました。いろんな手順があり、一つひとつこなしていくと卒業なんだと思うと、ちょっとドキドキしました。
- ◆出席される方が少なく、ほかの保護者の方との交流が持ちにくいのが残念です。
- ◆聞きたいことを直接聞けてとても良かったです。
- ◆修学旅行の説明をしていただきました。親は今からハラハラドキドキです。
- ◆学校での普段の様子をスライドで見せていただき、参加して良かったです。
- ◆他のクラスの活動をスライドで見せていただき、普段は知らない他のクラスの活動を見る事ができました。また各クラスの取組もしっかりしていたのでとても良かったです。

・パティオカフェ

- ◆来年入学予定の保護者の方に来ていただきました。学校の様子・生徒の様子が見られてことや、カフェで会った保護者との交流ができたことが良かったと言われました。コーヒーもおいしかったそうです。
- ◆「呉特支は変わった！」と言われました。地域の人を巻き込む仕掛けや保護者がパティオカフェに出向き、その場で交流している姿に感動したと言われ、嬉しく思いました。
- ◆飾り付けがとても綺麗で良かったです。

●江能分級 蒲原PTA会長より… 本校の役員会は、みなさんが行事についての感想を言ったり、教育振興会徳永会長の講話が聞けたりと、カルチャーショックを受けています。勉強になりました。

人数も人数なので、これをそのまま江能分級に持って帰ることはできませんが、身の丈にあった運営方法を探し落とし込んで、江能分級ももう少し良いPTA組織に出来たらと思いました。ありがとうございました。

次回の役員会は 9月7日(木)10:00~ です。